

(参考)

1 マリン・エコラベル・ジャパンの詳細

一般社団法人マリン・エコラベル・ジャパン協議会が運営する、水産資源の保護と生態系の保全に積極的に取り組んでいる漁業団体などを認証する制度で、2007年度に発足した。

制度には、漁業団体を対象とする「生産段階認証」と、流通加工業者を対象とする「流通加工段階認証」があり、2020東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準の一つとなっている。

今回、生産段階認証を取得した、愛知県しらす・いかなご船びき網連合会は、2009年にイカナゴ、2012年にシラスで、マリンエコラベルの旧制度の認証を受けており、今回、新たな制度により全国で9件目に認証された。

2 生産段階認証取得者の詳細

愛知県のシラス漁業は厳格な資源管理を続けており、今回の認証は一連の取組が評価されたもの。

名称：愛知県しらす・いかなご船びき網連合会

所在地：知多郡南知多町大字篠島字神戸302-1

電話番号：0569-67-2009

会員数：96船団（2021年5月現在）

関係漁協：篠島、日間賀島、豊浜、師崎、大井、大浜、蒲郡

設立：1960年



シラス船びき網漁業

3 流通加工段階認証取得者の詳細

認証された漁業で漁獲された水産物を仕入れから加工・保管、販売まで適正に管理する手順や、記録の保管など管理体制がしっかり整っていることが評価されたもの。なお、この認証を受けたことにより、製品にエコラベルのロゴマークを貼付することができる。

名称：カネ成海産

所在地：知多郡南知多町大字片名字新師崎11-1

電話番号：0569-63-0735

事業：シラスなど水産物の加工・販売

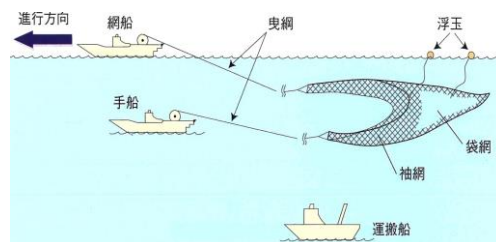
4 愛知県のシラス漁業

(1) 漁法

「船びき網（ふなびきあみ）」という漁法で漁獲する。通常3隻の漁船で船団を組み、2隻が網をひいて漁獲すると、3隻目の運搬船が漁獲物を漁港に運ぶ。

(2) 漁獲動向

愛知県における2019年のシラス漁獲量は11,433tで、前年より7割多く、全国第2位であった。



シラス船びき網漁業概略図

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
漁獲量 (t)	11,445	8,445	5,039	6,821	11,433
全国シェア (%) () 内は全国順位	17.7(2)	13.4(3)	9.9(3)	13.5(2)	19.1(2)

資料：漁業生産統計調査（農林水産省統計部）